

北里大学病院・北里大学東病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	ヒトがん・非がん組織におけるアミノ酸代謝と免疫関連膜タンパク質の相互関連性の病理学的研究 (B18-224)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部病理学(村雲単位) 教授 村雲芳樹
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	本研究は免疫系と代謝系のがんにおける相互関連性を明らかにし、薬効の向上に資することが主目的である。非小細胞肺癌の診断にて免疫チェックポイント治療を受けた症例で、治療前の病理検体を用いてPD-L1、LAT1、LAT2の発現を解析することにより、免疫チェックポイント治療の有効性を予測できるマーカーとしてのLAT1、LAT2の有用性を明らかにする。
調査データ 該当期間	2014年1月1日から2019年3月31日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	対象となる患者さま 2014年1月1日から2018年12月31日までの間に、非小細胞肺癌の診断にて免疫チェックポイント治療(ニボルマブ、ペンブロリズマブ)を受けた方 利用する情報 肺生検、または手術によって作成された組織標本およびブロックを利用する。電子カルテに記載のある研究対象者についての病理診断、病理学的検査データ、病期、投与薬、治療効果判定、各種検査データ、予後等についての情報を利用する。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究はジェイファーマ株式会社からの資金提供を受けて行う。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

	所属・職位:医学部病理学・講師 担当者:一戸 昌明(イチノエ マサアキ) 電話:042-778-9124(北里大学医学部病理学)
備考	